

発議案第14号

適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入中止を求める意見書

標記の意見書を会議規則第13条第1項及び第2項の規定により、別紙のとおり提出します。

令和3年12月7日

七飯町議会議長 木下 敏 様

提出者

七飯町議会議員 上野武彦

賛成者

七飯町議会議員 若山雅行

〃 坂本 繁

〃 平松俊一

〃 中島勝也

## 適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入中止を求める意見書

新型コロナウイルス感染拡大の収束がみえないなか、国民生活、経済活動は甚大な被害を受け、深刻な状況が続いている。

このような経済状況のもと、2023年10月からの適格請求書等保存方式（インボイス制度）の実施に向け、本年10月1日からインボイス発行事業者の登録申請が始まった。

軽減税率導入で消費税制度が複雑化し、さらにインボイス制度の導入は、軽減税率対象品目を扱う事業者をはじめ、全ての事業者に事務負担の増加を強いるとともに、500万を超える免税事業者が取引から排除されるおそれがある。

また、中小、零細事業者、個人事業者にとって仕入れや経費に含まれる消費税を価格に転嫁することは困難な状況であり、特に、消費税導入時から、企業の余剰経費削減とともに消費税納付負担軽減のために確立された、国内産業における「下請け」構造では、下請け事業者が、単価引き下げ競争に加え、さらなる税負担を強いられ、利益の減少や元請け事業者との取引停止により、廃業に追い込まれる。インボイス制度の導入は地域経済の衰退に拍車をかけるおそれがある。

さらに多くの中小業者団体や日本税理士会連合会などがインボイス制度導入中止や見直し、延期を求めている。

よって政府及び国会に対しインボイス制度の導入中止を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

北海道亀田郡七飯町議会

提出先

衆議院議長 殿

参議院議長 殿

内閣総理大臣 殿

財務大臣 殿

法務大臣 殿